

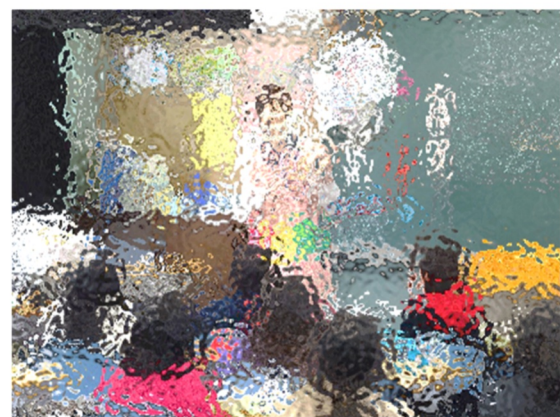
新型コロナウイルス感染状況は減少傾向に転じているようですが、油断はできないとして東京都をはじめとする10都府県の非常事態宣言が来月7日まで延長となりました。長崎県におきましても同様に減少傾向に転じてきているのではないかという思いがあるのですが、同時に佐世保市ではクラスターによる感染報告が報じられることもあり、私自身、逆に身近に迫ってきているという想いもぬぐえないところです。学校においては、3密を避け、マスク着用、手洗い、換気をこまめに行うことを継続しながら学習活動を工夫しながら行っています。また、各ご家庭に対しても、地域感染レベルの引き上げにともない、家族の体調不良をふくめ、十分注意をして学習活動を進める、無理をしないという方向で全市的にご協力をお願いしている状況です。お手数をおかけしますが、引き続き毎朝の体温測定をはじめとした体調管理やマスクの準備などへのご協力をお願いいたします。

## 給食週間で食育

1月24日から始まった給食週間が先週で終わりました。この週間にあわせ、本校の給食担当である田淵学校栄養職員が給食時間において、1月13日の2年1組を皮切りに29日の3年1組まで全学級において食育指導をおこないました。

最後の3年1組では食育指導が行われました。まず、給食の準備が終わった後、給食室の写真テレビモニターに映し、給食についての話が始まることを子どもたちに伝えました。子どもたちは、その言葉に体の向きを田淵先生の方へ向け、学習の構えができました。

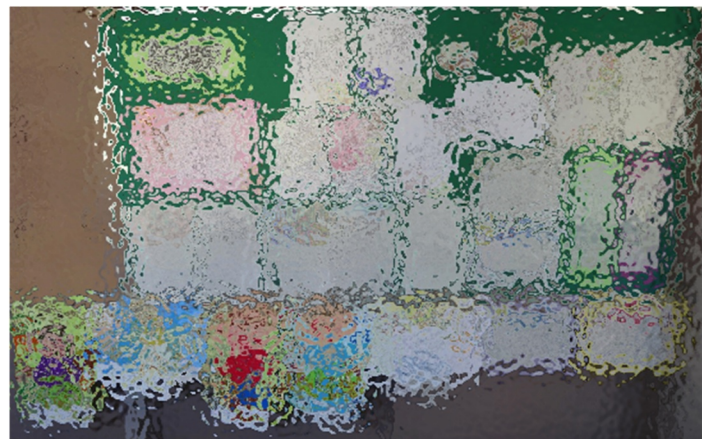
その後、クイズ形式をとりながら学習が進みました。例えば、「給食室で使うお玉は一度にどのくらいの量をつぎ分けることができるでしょうか。」という質問がありました。その答えは、ペットボトル4本分ということでした。その後、実際のお玉を右の写真のように提示しました。子どもたちからは「でかっ！」などちょっとした驚きの声が上がっていました。このような学習を進めることで、今、そして、普段食べている給食は、たくさんの



食材をたくさんの人がさまざまな道具を使用しながら、赤崎小学校の子どもたちのために働いているということを伝えてくれました。

最後に田淵先生から「今日は、調理員さんの仕事について知ってもらいました。感謝の気持ちをもって食べてほしいと思います。」という話がありました。

右の写真は、赤崎小学校の子どもたちが給食で自分たちがお世話になっている方々への感謝の気持ちを表した作品のうち、各学級代表の作品です。とてもよく感謝の気持ちが伝わってくる作品でした。



## 佐世保市学校再編基本方針

### 6 質疑応答

説明終了後、質疑応答の時間が設けられ、以下のようなやりとりがなされていました。

Q バス通は、児童の体力低下につながるのではないか。

A 現段階では、そのような情報はつかんでいないが、確認する。

Q 義務教育学校では、小学6年生の出番が少なくなるのではないか。

A 義務教育学校のデメリットの一つとして考えられる。

Q 体育館などの現在の愛宕中学校の施設を利用するのでは人数的に手狭になるのではないか。

A 現在の使用状況を含めて確認していく。

Q 現在のバス発着場所は大雨の時に冠水したこともあり心配があるのではないか。

A 今後、検討していく。

Q 小学生にとっては、これまでとは違う通学路を使用することになる。安全面での確認はどうするのか。

A 今後、学校や保護者、地域のみなさんの協力を得ながら、確認していくことになる。

Q 義務教育学校と通常の小中学校で差別意識が出るのではないか。

A 現在行われている学校ではそのような状況は確認されていない。また、今後もそのような状況が生まれないように配慮した教育を行っていく。

Q 小学校と中学校では通学路に違いがあるのではないか。

A 今後確認検討していく。

Q 児童生徒数は提示された試算ほど減少しないのではないか。

A 校区見直しの検討がなされた際、算出された数値を使用しているので信頼はおけると考えている。ただし、ある程度の誤差は出てくるものと捉えていただきたい。

Q 将来的な展望として、現在の愛宕中学校の他の場所はないのか。

A 今後検討していく。

Q 資料（説明）の中に現状のままと義務教育学校となった場合のメリット・デメリットの双方を記載あった方がよい。

A 次回は記載する方向で検討する。

Q 今回の学校再編には時期的な目途のようなものがあるのか。

A 特にない。どのようにするか決定した学校から始めることになるだろう。財政的な問題があるので、一度にできるのは、2地区程度。

### 7 今後の予定

来年度の夏に再度説明会を予定している。その際は、今回のように参加者を限定したものではなく、希望される方は全員参加できる形を考えているので、それまでに検討をしておいてほしい。

窓口として、保護者の方はPTA会長さんに、地域の方は自治協議会事務局にお願いするので、質問などがあれば窓口を通してお願いしたい。

\* 以上で、学校再編計画の基本的な方針説明会のお知らせを終わります。今年の夏にまた説明会を行うとのことです。それまでにどのような形が子どもたちのために望ましいのか、お考え置きくださいますようお願いいたします。